

報道関係者各位

株式会社かりゆし
株式会社大京穴吹不動産

株式会社かりゆしと株式会社大京穴吹不動産 沖縄県の空き家を利用し、長期滞在型施設運営事業で業務提携 2020年までに、双方合わせて1,300室を目指す

株式会社かりゆし（沖縄県那覇市、社長：當山 智士、以下「かりゆし」）と、株式会社大京穴吹不動産（本社：東京都渋谷区、社長：海瀬 和彦、以下「大京穴吹不動産」）は、かりゆしコンドミニアムリゾート事業（※1）、および大京バケーションレンタル事業（※2）に関して、相互に協力し事業を推進していくために、4月21日（火）に、「相互連携に関する覚書」を締結したことをお知らせいたします。

※1:かりゆしコンドミニアムリゾート事業：ビル、マンション（1棟）、アパート、一戸建てのオーナーとかりゆしが販売受託契約を結び、空き家を旅行者に客室として販売する事業

※2:大京バケーションレンタル事業：分譲マンション（区分所有建物）のオーナーと大京穴吹不動産がサブリース契約を結び、空き家をホテルのような形態で賃貸する事業

■業務提携の目的

かりゆしと大京穴吹不動産は、沖縄県の観光政策において新しい産業を組成普及していくことを目的として連携いたします。

具体的には、かりゆしは、ビル、マンション（1棟）、アパート、一戸建てなどの空き家でコンドミニアムリゾート事業を行い、大京穴吹不動産は、分譲マンションの空室住戸を中心にバケーションレンタル事業を行います。両社は対象とする住宅の種類をすみ分けて事業を推進することにより、沖縄県全体の空き家の有効活用と観光需要の促進に貢献していきます。また、実務面においては、かりゆしはホテル運営のノウハウを、大京穴吹不動産は住宅設備機器改修などのノウハウを提供し、相互に補完するもとで事業を迅速かつ効率的に展開していきます。

■業務提携の概要

(1)大京バケーションレンタル事業の推進

- ◆ かりゆしグループが運営する「暮らす旅」サイト内に、かりゆしコンドミニアムリゾート事業、および大京バケーションレンタル事業に供する「長期滞在型施設」運営のため、集客サイトを立ち上げるほか、ホテル運営のノウハウを提供する。
- ◆ かりゆしは、大京バケーションレンタル事業に供する空室住戸の仕入活動を支援する。

(2)かりゆしコンドミニアムリゾート事業の推進

- ◆ 大京穴吹不動産は、住宅設備機器の維持管理や省エネ関連のノウハウを提供する。

(3)かりゆしおよび大京穴吹不動産の相互協力体制の確立

- ◆ フロントオペレーション、リネン、クリーニング業務等の相互協力を進める。

(4)行政対応に関する協業

- ◆ 国家戦略特区の沖縄県内認定事業開始のための連携を行う。

(5)将来事業に対する協力体制の構築

- ◆ かりゆしおよび大京穴吹不動産が考える「長期滞在施設」のための予約ポータルサイトの共同運営に向けた準備を開始する。

■今後の展望

今後、かりゆしと大京穴吹不動産で沖縄県の空き家ビジネスを推進し、かりゆしコンドミニアムリゾート事業と大京バケーションレンタル事業を普及していくことにより、長期滞在観光客を増加させ、2020年までにかりゆしコンドミニアムリゾート事業で1,000室、大京バケーションレンタル事業で300室の普及を目指します。

■4月21日(火)調印式の模様(右：かりゆし當山社長 左：大京穴吹不動産 海瀬社長)



■かりゆし 當山社長コメント(一部抜粋)

今回の業務提携に至ったのは、沖縄県内における住宅不動産事業者の抱える空室対策を、ツーリズムで活用解決できないかということがきっかけでありました。また、今や沖縄旅行のリピーター率が81% (沖縄県「H25 観光要覧」)となり、必然的に新しい旅の形を求めるマーケットは増大していくとともに、より地域密着型ステイのニーズが高まることとなると考えております。

かりゆしグループでは、2015年3月より、日常の住空間の中で、ツーリストと県民の交流を図り、交流定住者としての旅のスタイルを提案する「暮らす旅」の事業を開始いたしました。年間74万人を受入れている既存の6つの観光リゾートホテル事業の運営ノウハウを活かし、双方を連携させ、更なる付加価値を構築してまいります。

今回の空室を活用したツーリズムビジネスでの大京穴吹不動産との連携は、沖縄県の空き家の活用を促進するとともに、沖縄県の観光業にさらなる貢献が出来る取り組みです。

今後、大京穴吹不動産とは旅館業法適用を可能とする国家戦略特区の沖縄県内認定事業開始のための連携や、お互いの事業の推進に足りないノウハウを補完しながら、沖縄県の観光振興のために貢献していきたいと考えています。

■大京穴吹不動産 海瀬社長コメント(一部抜粋)

現在国内の住宅ストックの13.5%が空き家と言われており、空き家はオーナーのみならず、行政にも大きな負担となっています。ここ沖縄においても、マンションのストックは約27,000戸となり、そのうち約6,000戸を大京グループが供給しております。

大京グループでは「リ・モデル(再生)事業」として、お客様のお困りごとを解決するだけでなく、地域社会の活性化につながる新しいビジネスを検討してまいりましたが、その第一弾として、空室マンションの賃貸活用にとどまらず、利用者が滞在する際の付帯サービスまでワンストップで提供する「大京バケーションレンタル事業」を2015年3月に沖縄で開始し、初年度100室の稼働を目指します。

沖縄でホテル事業大手のかりゆしグループと、沖縄でマンション供給実績ナンバーワンの大京グループが提携することによって、沖縄県の空き家問題を解消していくとともに、新しい産業を組成できると考えています。かりゆしのホテル運営等のノウハウと、大京グループの海外を含めた広域ネットワーク、住まいに関するすべてのニーズにお応えする総合力が融合することで、沖縄に多くの長期滞在のお客様を呼びこみ、沖縄県の観光業を盛り上げ、地域活性化につなげていくことができれば願っております。

■会社概要

【株式会社かりゆし】

- ・所在地：沖縄県那覇市泉崎 1丁目10番7号
- ・代表者：代表取締役社長 當山智士
- ・設立：1962年10月
- ・資本金：1億円
- ・従業員：718名(2015年4月1日現在、パート含む)
- ・事業内容：ホテル業

株式会社かりゆしウェブサイト：<http://www.kariyushi.co.jp/>

【株式会社大京穴吹不動産】

- ・所在地：東京都渋谷区千駄ヶ谷4丁目19番18号
- ・代表者：代表取締役社長 海瀬和彦
- ・設立：1988年12月
- ・資本金：14億13百万円
- ・従業員：854名(2015年3月31日現在)
- ・事業内容：
 1. 不動産の売買、仲介、賃貸借、管理
 2. 不動産の管理、賃貸借および売買の受託
 3. 不動産に関する調査、研究、鑑定およびコンサルティング業務

株式会社大京穴吹不動産ウェブサイト：<http://www.daikyo-anabuki.co.jp/>

大京バケーションレンタルサイト：<http://sumai.daikyo.co.jp/vacation-rental/>